

令和4年度（2022年度）

金沢大学法科大学院

入学試験問題

刑 法

C日程入試

（注意）

1. 問題冊子（表紙を含む）は2枚です。
2. 問題冊子は指示があるまで開かないで下さい。
3. 問題冊子と下書き用紙は持ち帰って下さい。
4. 解答は、鉛筆、シャープペンシル、ペン、ボールペンのいずれで記入しても構いません。
5. 解答にあたっては、どの問題から解答しても構いません。ただし、どの問題についての解答であるのかを答案中に明示してください。

## 令和4年度（2022年度）金沢大学法科大学院入学試験問題

試験科目	刑	法
------	---	---

以下の問題について解答しなさい。

### 問題1（各5点）

以下の語句あるいは概念を説明しなさい。解答の際は、定義だけを記述するのではなく、学説の議論状況や判例の状況など解答すべき内容を問題に応じて自ら選択し、具体的な事例を自ら設定したうえでそれぞれ解答用紙5行程度で解答すること。

(1) 「傷害」概念

(2) 死者の占有

### 問題2（15点）

次の事例におけるXの罪責を論じなさい。ただし、特別法違反の点は論じる必要はない。

医師であるXは、交通事故により救急搬送されたAに対する緊急手術を行うこととした。Aは事故の影響で腹部から大量に出血しており、すぐにでも手術を行わないと危険な状況であった。XはAに対し輸血を行いながら開腹手術を行い、無事成功しAは一命を取り留めた。しかし、Aは輸血を伴う医療を絶対に拒否する $\alpha$ 教の信者であったことから、意識が回復した後AはXに対し強く抗議した。なお、XがAに対して行った手術内容は医療水準に照らして適切なものであった。また、手術当時Xは、Aが $\alpha$ 教を信仰していることを知ることはできなかった。

以上